

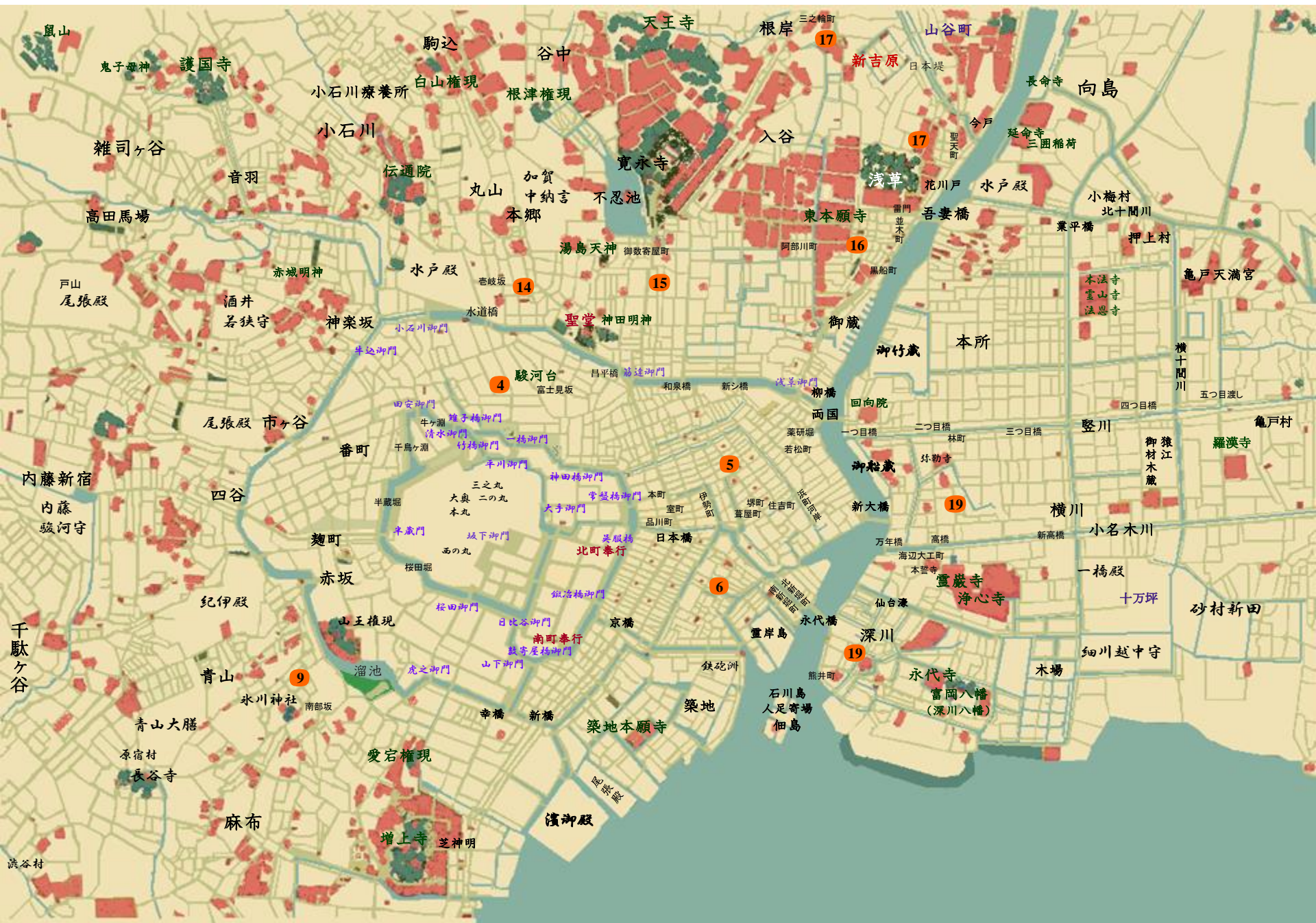
髪結の字ま

お艶の言い分

髪結の亭主3

お艶の言い分

稲葉稔



元目付
駿河台下



妻
十左衛門の



息子
目付



用人



並木町
髪結床
「つばめ床」



髪結



髪結



剃出し



田原町
盗っ人



並木町
若後家



北町奉行所
定町廻り



本番目付



御小人目付



日本橋本町
茶問屋
「浜松屋」



伝右衛門

(後添い)



お絹
(井筒屋
出戻り)

娘 (お静の娘)



お艶

前妻



お静

女中



お態

市村座
若衆方
(お絹の浮気相手)



市村菊之助

日本橋本町
呉服屋
「丸藤屋」
小僧



貞吉

「井筒屋」
(お絹の父)



六兵衛

伝衛門の
身内



作蔵



幸吉

付馬屋
「若狭屋」



宗兵衛

付馬



綱十



直八

黒船町
地廻り



嘉兵衛

吉原大見世
「三浦屋」



京四郎

用心棒



門倉兵馬

花魁



牡丹



小萩

花魁

吉原大見世
「玉屋」



初系

花魁

吉原大見世
「扇屋」



若菊

千位
飾り職人
(若菊の同夫)



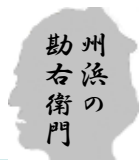
伊之助

絹商人
「大坂屋」



養助

雷神一味
親玉



州浜の
勘右衛門

唐人飴売り
(元益一人)



因之助

下谷
御数寄屋町
娘義太夫



竹本
梅若太夫

陸奥仙台藩



伊達陸奥守
青義